

中 部 N O W

第320号
令和4年2月号

公益財団法人オイスカ 愛知県支部・中部日本研修センター会報

発行:(公財)オイスカ中部日本研修センター
〒470-0328 豊田市勤八町勤八27-56
TEL 0565-42-1101 FAX 0565-42-1103
E-mail: chubu@oisca.org http://www.oisca.org/



フィジー研修生 ライとメレが市長表敬訪問



1月18日、フィジー研修生のライとメレが愛知県支部光岡会長の引率で、豊田市役所市長室を訪れ、太田市長に帰国に伴う表敬訪問をしました。ライは農業一般研修生、メレは家政研修生として中部センターに来日、配属。コロナの影響で昨年2月帰国予定が1年以上も延長され、2020年度中部センター最後の研修生となりました。二人は陽気で明るく、また研修に取り組む姿勢も真面目で熱心。ライは帰国後、センターで学んだ有機農業の技術を地域のために還元したい、メレは村人が町まで行かないと買うことが出来なかったパンを、村で

も購入できるようにパン屋を開業したいと夢を語りました。太田市長から「学んだことを国のために活かし、フィジーと日本がさらに良い関係になるよう二人が活躍して欲しい」と激励をいただきました。

二人の帰国は3月18日を予定。会員の皆様のご支援で2年にわたる日本での研修が終わりますが、帰国後の活躍が期待されます。

小杉裕一郎(筆)

コラム 気候変動 その2

次世代のエネルギーについて、脱炭素には、水素エネルギーが望ましいと思っています。国も次世代エネルギーとしては、水素エネルギーと考えているようです。水を電気分解して容易に水素を取り出せるようになれば、夢のような時代がやってくると思います。なぜならば、地球上の三分の二は海であり、満々と水を蓄えています。その海の平均水深は三千メートルと言われ膨大な量があります。

温室効果ガスである二酸化炭素が、空気中の0.03%とごく微量であるため、工場や発電所、自動車の排気ガスなど、世界中で出す二酸化炭素(化石燃料ガス)が温暖化の原因と言われています。私たち人間を含む動物が酸素を吸い炭酸ガスを排出しています。一方植物は二酸化炭素を吸い酸素を放出します。植林の必要性がそこにあります。オイスカは40年にわたってマングローブの植林などを各地で行ってきました。EV電気自動車の時代が来るようですが、これを使用するには、発電を行いそして充電する必要があります。今のところ発電には化石燃料の石油、石炭、天然ガスなどを使う以外方法はないと思います。

トヨタ自動車社長の提唱する自動車エンジンはそのまま水素を使い、水素燃料でエンジンを動かす実証実験が行われております。

既存の自動車業界を守り、日本独自の環境に良いエコカーができることに期待しています。

村松 明

冬募金のお礼と報告

オイスカでは12月1日から1月31日までの2か月間、「冬募金」のお願いを呼びかけさせていただいたところ、多数の法人・個人会員の皆様からご賛同とご支援をいただきました。本当に有難く、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

冬募金は、コロナ禍の影響により、国内外の現場は活動推進をするうえで、大変厳しい状況にあり、また12月16日にはフィリピン中南部を台風が襲い、ネグロス島にあるバゴ研修センターは直撃を受け、施設全体が損傷、周辺の養蚕農家も同様の被害に遭い、養蚕事業再開の目途がたたない状況となりました。

そうした中、全国会員から募金がオイスカ本部に寄せられ、1月24日現在で498件、9,042,887円の募金が集まりました。このうちバゴセンター支援は3,486,460円でした。愛知県支部では、75件1,996,000円の募金が集まりました。冬募金での呼び掛けはこれで終了いたしますが、特にバゴ研修センターは復旧に向けて道半ばです。引き続き、オイスカ全体で支援を継続してまいります。

会員の皆様、ご協力、ご支援ありがとうございました。



研修センター建物が倒壊、活動が麻痺。養蚕農家 100 世帯に影響が出ている。
バゴ研修センターでの事業が停止すると、シルク産業に直接かわる、スタッフ、機械オペレーター、織物職人、農家など約 100 世帯の生活が困窮します。

トヨタファームさんから寄贈



トヨタファーム、鋤柄雄一社長より軽ワゴン車を寄贈して頂きました。

技能生達が豚舎と寮を往復するのに使用していた車両を買い替えられ、「まだまだ走るので良かったら」とお申し出頂きました。

センターでは敷地内の鶏舎への移動で活用させていただきます。

いつもありがとうございます。

筑田明生(筆)

「みどりの里」野中さんから寄贈



農事組合法人 みどりの里、野中慎吾様より害獣除け電気柵セット 3 台とさつま芋堀り機を寄贈して頂きました。水田のイナシ被害が多く、電気柵の購入を検討していた時だったので有難くお受け致しました。さつま芋堀り機も、収穫の省力化が出来るため栽培面積を増やす事が出来そうです。

ありがとうございました。

筑田明生(筆)

【お知らせ】

配合飼料の高騰により、5 月よりオイスカ卵を値上げさせていただきます。

	改定前	改定後
6 個入り	240 円	300 円
10 個入り	400 円	500 円



インターン生の大脇藍さんに梅の剪定作業をしていただきました。広大な梅畑の限られた時間での作業ではありましたが、大変助かりました。ありがとうございました。

インターン生剪定作業

年末恒例の餅つき

お正月近くになってお店スーパーコンビニに安いもちをたくさんならんでいます。むかしはもちをつらないといけないうじでした。でもだんだんできたもののかってきて、みなかんたんにかうことができます。これがつづくと、このぶんかがなくなるかもかもしれません。それをまもるためにセンター毎年餅つきをやりま

す。朝からはやく起きていろいろじゅんびします。でも今年は去年と私は研修生のときの違うところはすごい多いです。今年は十うすだけやりました。餅をつくるのはむずかしです。お米をむしすぎるとごはんやわらかくなくてもちはやわらかくなる。ここから買うもちは「ことしのもちはやわらかいね。みずおおいかな。」といわれたです。それ聞くと、らいねんもっとがんばりたいとおもっています。

グレゴリー(筆)



1 月 研 修 生 の 活 動 グ レ ゴ リ ー (筆)



ドレスの作り方を教えて
いただいたてつくりま
した。



Sweet roll donuts を作っ
ています。



ロールキャベツをつくって
います



雨で流れた土のこうじをやり
ました。

更新会員名簿(709/807)

安城(66/75) 山本 允
岡崎(22/30) 株式会社 太田商店、株式会社 林成宜商店、杉浦貴之、新海正春
尾張一宮(5/5) HARRISON
刈谷(37/44) 稲垣賢治、若杉里子、伊藤直樹
豊田(200/237) 高木禎宜、下田竜馬、鈴木英之、ダンフーズ 株式会社、永田岳志、神谷典之、山田宏之
名古屋(62/69) 有限会社 タイヨーペイント、神野春光
名古屋北(20/17) 長縄裕一
名古屋南(18/14) 神野博史
丹羽(56/57) 丹羽ライオンズクラブ、千田 勝隆、有限会社 市川豊インテリア、福玉精穀倉庫 株式会社
西尾(32/39) 有限会社 小笠原牧場、佐野光政
碧南高浜(55/58) 鈴木勝彦、日進工業 株式会社、森田齒科医院、奥田雪雄
センター(32/44) 東海漬物 株式会社
三重(22/23) 倉本 三子
(12月末までの入金を掲載)

新入会(個人)

村松明男(西尾市)
鈴木崇司(名古屋)
村上典子(丹羽郡大口町)

寄付金

コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社(岡崎市)
加藤信子(四日市市)
石川美津枝(安城市)
鈴木哲夫(知立市)
加藤一子(四日市市)

寄付金(つづき)

株式会社 メイダイ(豊田市)
伊藤安信(みよし市)
豊田汽缶 株式会社(豊田市)
吉村淳子(瀬戸市)
株式会社 サンコー(みよし市)
株式会社 三好製作所(みよし市)
牧野内隆夫(豊田市)
加藤喜昭(名古屋)
小野田泰子(名古屋)
株式会社 For Nature(名古屋)
高木禎宜(豊田市)
中村公一(四日市市)
株式会社 マルタケ(常滑市)
株式会社 磯貝コンクリート工業所(高浜市)
株式会社 南山園(安城市)
服部潤一(豊田市)
リネットジャパングループ 株式会社大府市)
株式会社 天狗堂(豊田市)
奥田工業 株式会社(豊田市)
株式会社 浅野機械工業所(豊田市)
太啓建設 株式会社(豊田市)
大豊工業 株式会社(豊田市)
日本ガイシ 株式会社(名古屋)
明興産業 株式会社(知多郡東浦町)
和合精機 株式会社(豊田市)
トヨタ紡織 株式会社(刈谷市)
西尾自動車学校(岡崎市)
株式会社 ティーイーティー(春日井市)
日本ガスケット 株式会社(豊田市)
東豊工業 株式会社(豊田市)
株式会社 メイダイ(豊田市)
清水孝紀(豊田市)
小杉裕一郎(豊田市)
川上洋右(豊田市)
豊田市自主研究グループ(音楽(豊田市)

寄付品

サントリーバレッジサービス株式会社
(丹羽郡扶桑町)
佐久間由隆(豊田市)
高濱耀圭(豊田市)
今井英夫(新城市)
有限会社 小池牧場(豊田市)
吉田畜産(田原市)
明保澄雄(岡崎市)
牧野内隆夫(豊田市)
永田岳志(豊田市)
日本モウルト工業 株式会社(安城市)
酒向淳治(豊田市)
鈴木哲夫(知立市)
鈴木康予(豊田市)
佐藤美智代(豊田市)

書き損じはがき

村松明(西尾市)
加藤一子(四日市市)
株式会社 ヤナギサワ自動車販売(豊田市)
伊藤安信(みよし市)
株式会社 村金(丹羽郡大口町)
シマツ 株式会社(刈谷市)
株式会社 中京医薬品(半田市)
小林四郎(安城市)
杉浦亜紗比(岡崎市)
櫻木久枝(豊田市)
廣瀬秀子(岡崎市)
森田惣一(豊田市)
富田司(常滑市)
株式会社 ミクロ技研工業(豊田市)
株式会社 長谷川設備工業(碧南市)
株式会社 山田商会(名古屋)
有限会社 光洋企業(丹羽郡扶桑町)
富田司(常滑市)
株式会社 三好製作所(みよし市)

書き損じはがき(つづき)

鹿沼宏(名古屋)
勝田好和(豊田市)
オイスカ三重推進協議会(四日市市)
佐藤銀弘(豊田市)
カトレアビル(豊田市)
平吹禎佑(豊田市)
沢田美智子(名古屋)
豊田汽缶 株式会社(豊田市)

書き損じはがき

ご寄付のお願い

年賀状など書き損じはがきの「ご寄付をお願いします。ご寄付いただいたはがきは、換金してオイスカの資金として活用させていただきます。」

本部発行の「オイスカ誌」隔月発行のお知らせ

オイスカ誌は隔月発行になりますが、「中部NOW」は毎月発行して会員の皆様との密な交流をさせていただきます。

